

発生動向の概況

手足口病は減少しました。県内の定点当たり報告数は、第 20 週 の 10.2 人をピークに 4 週連続して減少し、第 24 週は 3.9 人となりました。県内全域で減少していますが、中予では他の地区に比べ多い状況です。流行のピークは過ぎたようですが、例年ではこれから本格的な流行期を迎えますので、もうしばらくは、報告数の動向に注意が必要です。

ヘルパンギーナ（夏かぜの一種）が増加しています。特に今治地区では、5 月以降増加傾向が続いており、他の地区に比べ多発しています。また、中予でも徐々に増加しています。例年、7 月から 8 月にかけて流行のピークを迎えますので、今後しばらくは患者報告数の増加が続くと思われます。この疾患は、重症化することはほとんどありませんが、のどの痛みから水分がとれず、脱水症状を起こすことがありますので、十分な水分補給を心がけましょう。

感染性胃腸炎は、例年通りの推移で減少傾向が見られますが、ほかの疾患に比べると患者報告数の多い状況が続いています。病原体は、サポウイルスなどのウイルスに加え、カンピロバクターや下痢原性大腸菌も検出されています。高温・多湿の気候で、細菌の増えやすい時期になりました。適切な食品の取り扱いと石けん（液体石けんが望ましい）を使用した手洗いを心がけてください。

水痘（みずぼうそう）は、中予で多発が続いています。流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）は、今治地区で小流行が続き、東中予で散発しています。この疾患は 3～4 年周期で流行し、今年は流行期にあたる可能性が高く、今後の動向には注意が必要です。咽頭結膜熱（プール熱）は、例年では増加し始める時期ですが、県内各地で散発程度の発生です。

その他の感染症では、第 23 週に日本紅斑熱の届出が 2 例ありました。この疾患は、病原体（日本紅斑熱リケッチア）を保有するマダニ類に刺されることで感染し、ヒトからヒトへの感染はありません。県内では、例年マダニ類の活動時期にあたる 4 月から 10 月にかけて届出が増加しています。野山や畑、草むらなどマダニ類の生息場所に出かける際は、なるべく肌を露出せず、ダニ忌避剤を活用するなどして、マダニ類に刺されないよう注意してください。また、野外で活動した 2 日から 8 日後に発熱や発しんなどの症状があった場合は、早めに医療機関を受診し、感染の可能性をお伝えください。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症（結核は除く）

四類感染症：日本紅斑熱 2 例

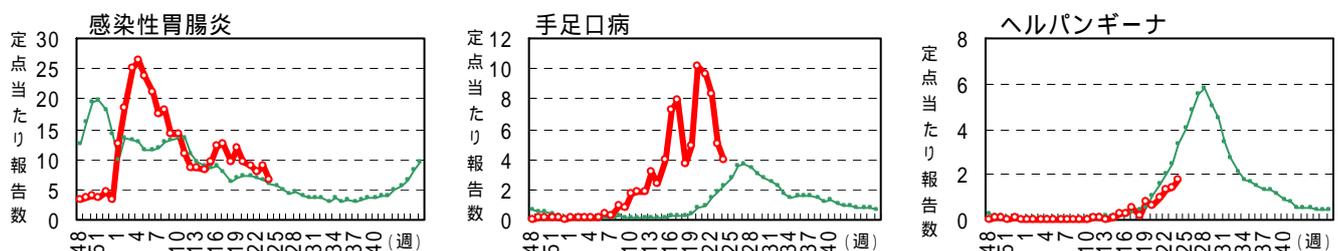
定点把握感染症（数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載）

	愛媛県推移	県内の傾向
感染性胃腸炎	6.5	減少に転じたが、依然患者数は多い。細菌性の胃腸炎も発生。
水痘	2.9	例年に比べ、発生レベルの高い状況で推移。中予で多発傾向が続く。
手足口病	3.9	4 週連続して減少し、流行のピークは過ぎた。中予でやや多い。
ヘルパンギーナ	1.7	例年通りの推移で増加傾向。今治地区で多発。
流行性耳下腺炎	0.9	今治地区で小流行が続き、東中予で散発。

解析評価委員のコメントから

- 感染性胃腸炎：引き続き見られます。細菌性の腸炎も見られています。（東予）
増減はありますが、引き続き見られます。乳幼児のロタウイルス感染症は減っています。（中予）
散発です。（南予）
- 手足口病：まだ見られますがやや減少傾向です。（東予）
やや減少してきました。当院では中枢神経系の合併症は今のところ出ていません。（中予）
ずいぶん減少した印象です。（南予）
- ヘルパンギーナ：徐々に増えています。（中予）

過去 30 週の動向（：過去 30 週の動向、：過去 10 年の平均）



（注）本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。
感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.jp までお願い致します。

病原体検出情報

平成22年6月23日現在

6月1日から14日までの間に採取された感染性胃腸炎患者検体13例中、ノロウイルスG型が1例、サポウイルスが4例検出されていますが、4月から5月に比べ検出率は減少しています。一方、5月下旬以降、下痢原性大腸菌やカンピロバクターなど細菌性の病原体の検出率が増加してきました。

インフルエンザウイルス検出状況（入院症例、集団発生事例を除く）

型	保健所	期間												計
		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	
新型	四国中央				1	2	2	2	1					8
	西条	1	4	1	11	5	5	6	4					37
	今治		3	3	7	23	1	5	4					46
	松山市		1		6	13	9	5	3					37
	松山		1	1	1	5	3	1	2					14
	八幡浜							4	1					5
	宇和島		3			3	6	9	2					23
計		1	12	5	26	51	26	32	17				170	

過去5週 検出病原体

(5月17日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
20	5/17~5/23	四国中央	感染性胃腸炎	ロタ	糞便	1
		西条	感染性胃腸炎	ロタ、サポ	糞便	1
		松山市	感染性胃腸炎	ロタ	糞便	2
				ノロ	糞便	2
				サポ	糞便	1
21	5/24~5/30	四国中央	感染性胃腸炎	ロタ	糞便	1
		松山市	感染性胃腸炎	ノロ	糞便	1
				下痢原性大腸菌、カンピロバクター	糞便	2
22	5/31~6/6	松山市	感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌	糞便	3
23	6/7~6/13	松山市	感染性胃腸炎	サポ	糞便	1
24	6/14~6/20	松山市	感染性胃腸炎	サポ	糞便	2
				下痢原性大腸菌	糞便	1
				ノロ	糞便	1
				サポ	糞便	1

月別病原体検出結果

検出病原体	検体採取月						合計
	2010						
	1	2	3	4	5	6	
ウイルス							
コクサッキー A16		1					1
エンテロ 71			7	5			12
新型インフルエンザ	32	17					49
RS	7	8	2	2			19
ムンプス		1		4			5
ロタ	1	1	3	23	11		39
ノロ	21	19	13	4	5	1	63
サポ	4		3	7	2	4	20
アデノ	3	4	4	3			14
アデノ 1	1						1
アデノ 2	1	2		1			4
アデノ 5	1	2	1				4
アデノ 6				1			1
単純ヘルペス 1	1						1
ウイルス計	72	55	33	50	18	5	233
細菌							
下痢原性大腸菌	2			1	5	2	10
カンピロバクター					2		2
細菌計	2			1	7	2	12

臨床診断別検出結果

(2010年4月以降採取検体)

検出病原体	感染性胃腸炎	手足口病	流行性耳下腺炎	下気道炎	上気道炎	不明熱	合計
エンテロ 71		5					5
RS				1		1	2
ムンプス			4				4
ロタ	34						34
ノロ	10						10
サポ	13						13
アデノ	3						3
アデノ 2						1	1
アデノ 6					1		1
ウイルス計	60	5	4	1	1	2	73
下痢原性大腸菌	8						8
カンピロバクター	2						2
細菌計	10						10

愛媛県 定点把握五類感染症 2010年 第 24 週 (2010.6.14 ~ 6.20)

	患者報告数	小児科定点											眼科定点		基幹定点				
		インフルエンザ ¹⁾	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 ²⁾	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	
保健所別	四国中央				2	21	7	1	4		1	1	-	-			2		四国中央
	西条			2	4	33	12	6	5	7	5	4							西条
	今治	1			5	15	9	8		3	1	23	16	4					今治
	松山市			5	16	111	58	85	1	8		22	7	5	-	-	-	-	松山市
保健所別	松山				2	31	5	17	1	7	12	1							松山
	八幡浜			1	2	22	10	16		1	1	1	3				2		八幡浜
週推移	宇和島				1	8	6	12	1	1		2							宇和島
	愛媛県		1	8	32	241	107	145	11	27	1	64	32	12			4		愛媛県
	1週前		4	7	35	331	128	183	12	19		51	28	12			4		1週前
	2週前		6	11	30	289	106	306	8	21	1	50	22	15		1	6		2週前
年齢別	3週前		3	6	36	330	134	358	9	25	1	37	31	5			4		3週前
	0-5ヶ月					5	1	1		1									0
	6-11ヶ月	1				10	10	4		14		5					3		1-4
	1			1		33	22	26	1	11		15	3						5-9
	2			1		31	23	18	1			13	1						10-14
	3			2	6	28	20	27	1	1		11	6						15-19
	4			1	3	29	16	27				12	3						20-24
	5			1	6	23	4	19	2			3	5						25-29
	6				8	18	3	8	1			3	8						30-34
	7				4	14	4	7	3			1	3				1		35-39
	8				2	15	2	3	1			1	1						40-44
	9			1	3	6	2	2											45-49
	10-14			1		23			1		1		2						50-54
	15-19													1					55-59
	20-29 ⁴⁾					6								2					60-64
	30-39													3					65-69
40-49													3					70-	
50-59													2						
60-69																			
70-79 ⁵⁾																			
80-																			

年齢別（基幹定点疾患）

定点当たり報告数

保健所別	四国中央			.7	7.0	2.3	.3	1.3			.3	.3	-	-			2.0		四国中央
	西条			.3	.7	5.5	2.0	1.0	.8	1.2		.8	.7						西条
	今治	.2		1.0	3.0	1.8	1.6		.6	.2	4.6	3.2	4.0						今治
	松山市			.5	1.5	10.1	5.3	7.7	.1	.7		2.0	.6	1.7	-	-	-	-	松山市
保健所別	松山			.5	7.8	1.3	4.3	.3	1.8		3.0	.3							松山
	八幡浜			.3	.5	5.5	2.5	4.0		.3		.3	.3	3.0			2.0		八幡浜
保健所別	宇和島			.3	2.0	1.5	3.0		.3			.5							宇和島
	愛媛県		.0	.2	.9	6.5	2.9	3.9	.3	.7	.0	1.7	.9	1.5			.7		愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザを除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。
 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は6月23日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2010年 第 23 週 (2010.6.7 ~ 6.13)

	患者報告数	小児科定点											眼科定点		基幹定点						
		インフルエンザ ¹⁾	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 ²⁾	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎 ³⁾	
保健所別	四国中央				2	17	7		2			1	3	-	-			1		四国中央	
	西条	2	2	6	50	6	8	4	3		1	2								西条	
	今治				25	9	17		3		23	11		8						今治	
	松山市	2	5	21	138	75	88	3	7		20	8		2	-	-	-	-		松山市	
保健所別	松山			2	42	15	32	1	3		4	2								松山	
	八幡浜			4	39	7	22	2	2		2	2		2			3			八幡浜	
週推移	宇和島				20	9	16		1											宇和島	
	愛媛県	4	7	35	331	128	183	12	19		51	28		12			4			愛媛県	
	1週前	6	11	30	289	106	306	8	21	1	50	22		15		1	6			1週前	
	2週前	3	6	36	330	134	358	9	25	1	37	31		5			4			2週前	
週推移	3週前	4	8	43	356	109	378	11	32	1	24	17		11			8			3週前	
	0-5ヶ月	2			5	2	2										1			0	
年齢別	6-11ヶ月	1	1		18	8	8		7		1						3			1-4	
	1	1	1		52	20	28	1	11		14									5-9	
	2		4		50	27	29		1		11	7		1						10-14	
	3		1	3	42	32	34	1			12	9								15-19	
	4			8	43	21	30				8	3								20-24	
	5			5	31	9	18	2			2	1								25-29	
	6			5	17	4	16				1	4								30-34	
	7			8	10	1	11	3			1	1		1						35-39	
	8			3	16	2	2	2						1						40-44	
	9			1	10	1	1							1						45-49	
	10-14			2	25		4	2			1	1								50-54	
	15-19				2																55-59
	20-29 ⁴⁾				10	1		1					1		4						60-64
	30-39														2						65-69
	40-49														2						70-
	50-59																				
60-69																					
70-79 ⁵⁾													1								
80-																					

年齢別（基幹定点疾患）

定点当たり報告数

保健所別	四国中央			.7	5.7	2.3		.7			.3	1.0	-	-			1.0			四国中央
	西条	.3	.3	1.0	8.3	1.0	1.3	.7	.5		.2	.3								西条
	今治				5.0	1.8	3.4		.6		4.6	2.2		8.0						今治
	松山市	.2	.5	1.9	12.5	6.8	8.0	.3	.6		1.8	.7		.7	-	-	-	-		松山市
保健所別	松山			.5	10.5	3.8	8.0	.3	.8		1.0	.5								松山
	八幡浜			1.0	9.8	1.8	5.5	.5	.5		.5	.5		2.0			3.0			八幡浜
保健所別	宇和島				5.0	2.3	4.0		.3											宇和島
	愛媛県	.1	.2	.9	8.9	3.5	4.9	.3	.5		1.4	.8		1.5			.7			愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザを除く。
- 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。
- 3) オウム病を除く。
- 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。
- 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は6月16日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 第22、23週 (2010.5.31 ~ 6.13)

(定点当たり報告数)

	1) インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点				
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	3) クラミジア肺炎	
22週	愛媛県	.2	.3	.8	7.8	2.9	8.3	.2	.6	.0	1.4	.6		1.9		.2	1.0		
	近畿県	香川県	.0	.4	1.7	10.1	2.1	2.3		.8		.9	1.1		1.7				
		徳島県	.0	.2	.7	7.3	1.3	.5		.4		2.2	1.3		.5				
		高知県	.0	.1	.5	7.1	1.9	4.6	.2	.7	.1	2.0	.2		.7		.1	.3	.1
	全 国	.1	.1	.3	1.8	7.2	2.0	1.8	.6	.6	.1	1.0	1.6	.0	.6	.0	.1	.5	.0
	北海道	.1	.3	.3	2.6	5.0	2.0	.3	.2	.4	.0	.2	2.2		.4			.5	
	東北	.2	.2	.4	1.7	6.5	1.9	.9	.8	.5	.0	.6	1.5	.0	.4	.0	.0	1.0	.0
	関東	.1	.0	.3	2.4	7.0	1.8	.8	1.0	.6	.1	.9	1.7	.0	.6		.1	.9	
	甲信越北陸	.1	.1	.3	2.8	9.9	2.5	1.2	.9	.4	.0	.5	1.7	.0	.5	.0	.0	.3	.1
	東海	.1	.0	.3	1.4	6.5	1.8	1.8	.4	.6	.0	.8	1.1		.4	.1	.0	.4	.0
近畿	.1	.1	.3	1.4	7.8	1.9	3.0	.4	.4	.0	1.3	1.6		.4	.0	.1	.4	.0	
中国四国	.2	.1	.4	1.4	7.4	1.9	3.9	.1	.6	.1	.9	1.4		.9	.0	.0	.2	.0	
九州沖縄	.1	.1	.4	1.3	7.0	2.4	1.9	.6	.7	.1	1.7	1.5		1.4	.0	.1	.3	.0	

(6.9集計)

23週	愛媛県	.1	.2	.9	8.9	3.5	4.9	.3	.5		1.4	.8		1.5			.7		
	近畿県	香川県	.1	.1	.4	1.3	7.4	2.3	2.6	.1	.7		1.5	1.0		1.3			
		徳島県		.3	.4	6.9	1.3	.3	.0	.5		3.1	.8		.3				
		高知県	.0	.0	.1	.8	4.4	3.1	5.2	.3	.3	.1	2.0	.2		.3			.1
	全 国	.1	.1	.4	2.0	6.7	2.9	1.6	.6	.6	.1	1.2	1.3	.0	.6	.0	.1	.5	.0
	北海道	.1	.3	.6	3.1	4.2	2.3	.3	.2	.3	.0	.3	1.9		.6	.0		.3	
	東北	.1	.1	.4	1.6	6.3	2.9	1.0	.7	.5	.0	.8	1.0	.0	.3		.0	1.4	
	関東	.0	.0	.3	2.5	6.8	2.8	.7	.9	.6	.2	1.0	1.4	.1	.5	.0	.1	.7	.1
	甲信越北陸	.1	.1	.5	2.9	8.6	4.3	1.0	.8	.5	.0	.7	1.4		.6	.0	.0	.3	.2
	東海	.1	.0	.3	1.4	5.9	2.9	1.4	.4	.6	.0	1.1	.9		.2	.0	.1	.3	.0
近畿	.0	.1	.3	1.6	7.4	2.8	2.5	.3	.4	.0	1.5	1.4		.7	.0	.1	.3	.0	
中国四国	.1	.0	.4	1.7	6.8	2.8	3.3	.1	.6	.1	1.0	1.0		.8		.1	.2	.0	
九州沖縄	.1	.1	.5	1.4	6.2	3.0	2.0	.7	.8	.1	2.1	1.4		1.2	.0	.0	.3		

(6.16集計)

1) 鳥インフルエンザは除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。

全国 全数把握感染症 第22、23週 (2010.5.31～6.13)

疾病名	二類		三類感染症					四類感染症														五類感染症																								
	(1) 急性灰白髄炎	(2) 結核	(1) コレラ	(2) 細菌性赤痢	(3) 腸管出血性大腸菌感染症	(4) 腸チフス	(5) パラチフス	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(10) Q熱	(12) コクシジオイデス症	(18) つつが虫病	(19) デング熱	(23) 日本紅斑熱	(24) 日本脳炎	(28) ブルセラ症	(30) 発疹チフス	(32) ポツリヌス症	(33) マラリア	(34) 野兔病	(35) ライム病	(38) 類鼻疽	(39) レジオネラ症	(40) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢	(2) ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) クロイツフェルト・ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) パンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	(14) パンコマイシン耐性腸球菌感染症	(14-2) 風しん	(14-3) 麻しん				
全 国	652		8	266	1		6						17	2	3										21	2	21	2	2	1	8	6	37	3			14	4		2	5	19				
第22・23週報告数	四 国	愛媛県	13													2																														
		香川県	2			1																																								
		徳島県	7			1																																								
		高知県	3																																											
	ブ ロ ッ ク 別	北海道	20																												1															
		東北	36			3								12												2						1														
		関東	239		2	28			1						2	2										5	1	12				2	3	16	1				8	1			2	1	11	
		甲信越北陸	37			4								3												4	1																		1	
		東海	94		3	155			2																	4																				1
		近畿	69		3	19	1		1																	4	5			2		1		9	1									2	5	
中国四国	65			16			1								2												1					1	5									1				
九州沖縄	92			41			1								1										2		2																1	1		
週 推 移	全 国	23週	307		4	174	1		2					8	1	2										10	1	9	2	1	1	6	4	23	1			8	1			1	2	11		
		22週	345		4	92			4					9	1	1										11	1	12		1		2	2	14	2			6	3			1	3	8		
		21週	335	1	4	44			2	10				6	1												4	11	2	5			15	2			5	3			2	1	8			
		20週	285		6	36			2	7				2	2	1											12	12	5	2		1	1	25	1			7				1	2	14		
2010年累積数	四 国	全 国	1 10302	4	79	779	14	10	29	231	5	2		83	51	16		1			24	3	2	224	2	346	82	105	5	65	57	619	35	4		243	38		44	46	240					
		愛媛県	134			2			1	2				3		3										1		1				1	2											1		
		香川県	62			2									1											4		2				1	1	2	1			1								
		徳島県	80			6			4					1	1	2										2		2				1	4					1								
	ブ ロ ッ ク 別	北海道	328		2	40			10	1	5				1									1		4		5			3	5		8				4	1			3		3		
		東北	552	1	1	31				2				33	2						1					19	16	4	5		6	2	13	2			12	3			2		12			
		関東	3979	3	48	147	7	3	8	64				12	22	1					13			2	54	2	159	30	38	1	18	27	277	13	1		109	10		18	22	132				
		甲信越北陸	475		1	31			2	20				10	2						1		1		40	12	2	14		2	5	15	1			5	3			1		9				
		東海	1420		8	195		1	1	16		1		1	7	2		1						1		21	35	10	7	1	12	10	80	2	1		48	5		5	3	19				
		近畿	1 1423		8	117	5	4	3	35		1		7	9	1					7					39	64	15	22		7	6	148	5	1		31	3		4	12	40				
中国四国	895		3	81	1	1	2	36				8	6	5						1					22	23	7	4		8	4	35	8			8	5		3	5	11					
九州沖縄	1230		8	137	1	1	3	57				12	2	7						1					25	32	14	15		7	3	43	4	1		26	8		8	4	14					

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。
 ・新型インフルエンザは掲載していません。

(2010.6.16集計)